

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和２年度 第３回鶴ヶ島市立南小・中学校 学校運営協議会
日時	令和３年２月１８日（木曜日） 14時４０分～16時００分
場所	鶴ヶ島市立南小学校 ２F わくわくルーム
出席委員	矢島委員 鹿内委員 三浦委員 佐鳥委員 佐藤委員 大塚委員 細川委員 杉原委員 新井委員 山中委員 小池委員 廣田委員 宇津木委員 内野泰司委員 栗原委員 内野昌史委員 伏見委員（南小校長） 真武委員（南中校長）
欠席委員	近藤委員 朝生委員 千賀委員
事務局	南小学校 山崎教頭 松本主幹教諭 南中学校 藤田教頭 高沢主幹教諭 和田教諭
議題	(1) 南小・中学校児童の様子、学校評価の結果と考察の報告 (2) 児童の様子、学校評価に関する協議 (3) その他
配布資料	・ 鶴ヶ島市立南小学校 学校だより ・ 令和２年度 鶴ヶ島市立南小学校 学校評価 ・ 鶴ヶ島市立南中学校 学校だより ・ 令和２年度 鶴ヶ島市立南中学校 学校評価
公開・非公開	公開
傍聴人数	０人
会議要旨	（１）南小学校、南中学校の児童生徒の様子及び学校評価の結果と考察 ・ 南小教頭より「南小学校 児童の様子・学校評価」について説明をした。 ・ 南中教頭より「南中学校 児童の様子・学校評価」について説明をした。 （２）学校評価に関する熟議 ・ ４グループに分かれ、話し合いをし、報告し合う。 ・ あいさつについて、地域、保護者、学校の関わりについて話し合いが行う。 （３）その他（意見交換・質疑応答）

【議事概要】

議題(1)

南小学校、南中学校の児童生徒の様子及び学校評価の結果と考察

〈会長より〉

子供たちの授業を見させていただきまして2つ思ったことがあります。マスク、衝立の中でしっかりと授業を受けていたと思います。5年生 6年生の英語の授業とパソコンの授業を見て私が遅く生まれていたらついていけないと思いました。伏見校長よりお話しもありましたが、いつもと違った話し合いになると思います。よろしくお願いいたします。

地域のことで様々な動きがあります。議題3で最後に情報交換をしていきたいと思います。今日はよろしくお願いいたします。

〈会長〉

それでは協議に入らせていただきます。

協議に入らせていただきます。最初に児童生徒の様子及び令和2年度学校評価について小学校からお願いします。

〈事務局〉(南小学校教頭)

前回の学校運営協議会以降の写真を載せさせていただきました。緊急事態宣言の影響を受けて3学期に予定していた行事や朝会など、子供たちが集まる行事はほとんどが中止となってしまいました。そのため行事の写真はほとんどありませんが、普段の学習の様子を載せさせていただきました。

1年生はヤクルトの「早寝・早起き・朝ご飯・朝うんち」の学習の様子

4年生は理科の金属を温める実験の様子

3年生は学級活動で自分たちの生活を振り返る話し合いをしている様子

2年生は生活科で地域の様子を1年生に伝えている様子

1年の心臓検診が終わり長い距離を体育の学習で始めて走り始めた様子

6年生は毎朝、あいさつ運動に進んで参加している様子です。

南中学校の生徒のように参加したいと言う希望があり、自分達で計画して校長先生に「やっていいでしょうか」と許可をもらいに行き、実現しました。本人たちは、小学校卒業までやるつもりだと言っています。南中の生徒から良い影響を与えてもらっています。

最後の写真は、放課後のびのび算数教室の写真です。希望により参加者を決定して基礎的な勉強をしています。

次のページからは学校便りになります。先ほどお話ししたあいさつ運動や書き初め展につ

いても載っていますので後ほどご覧ください。

次に学校評価についてお話しさせていただきます。資料8ページをご覧ください。

全体的に肯定的な評価を多くいただいています。①の学校教育目標教育方針についてですが、今年度は保護者の皆様に学校に来ていただくことがほとんどなかったもので、このような結果に影響していると考えます。来年度には公開日など参観の機会をなるべく多く開き、家庭や地域のニーズや情報収集に努めたいと考えています。

資料14ページ⑦があいさつについての項目です。あいさつが本校の課題となっております。子供たちと大人たちの認識の違いがあるようです。「進んであいさつをしている」の項目では、大人はあいさつを「進んでする」に重点をおき、子どもは、「あいさつをしている」と言うことで開きがあると考えられます。中学校のあいさつ運動で良い影響受けていますので、あいさつをする子が増えてきているのではないかと感じています。子供たちの努力もあって声もだんだん大きくなっている様子が伺えます。自分から進んであいさつができるように、大人が良い見本になり、根気強く指導していきたいと考えています。

次に保護者地域との連携につきましては、学校便りやホームページからの情報発信に努めていきたいと思ひます。それとともにコーディネーターさんのお力を借りながらさらに連携を深めていきたいと思ひます。他にもたくさん課題はありますので皆さんのご意見を伺いながら改善に努めていきたいと考えています。

どうぞ今日は忌憚のないご意見をいただけたらと思ひていますのでどうぞよろしく願ひいたします。南小学校からは以上です。

〈会長〉

ありがとうございました。次に中学校よろしく願ひいたします。

〈事務局〉(南中学校教頭)

資料19ページをご覧ください。緊急事態宣言の最中ですが、新型コロナウイルスの感染防止に努めてできる限りの実践をしています。

19ページには学校生活の様子を載せさせていただきました。

研究授業の様子、制服が新しくなることを説明する様子、スキー宿泊学習の説明会を行いました。生徒たち自らが進めていく様子を載せさせていただきました。生徒朝会も全て生徒が進めています。今年度は総合文化部と吹奏楽部がコラボレーションしてウィンターコンサートを開催することができました。20ページには、弁護士団を招聘して、模擬裁判授業をやりました。ライブ配信を行って安全教室、新入生保護者会も行っております。給食朝会は全員で集まるのは難しいとのことで、お昼の放送で行う様子を載せさせていただきました。

資料21ページからは学校便りを載せております。最近の学校の様子がよくわかると思ひ

ますので、是非、目を通していただけたらと思います。

それでは、25ページをお願いします。南中学校の学校評価について説明させていただきます。

25ページから26ページは学校教育目標、教育方針についてです。27ページから28ページからは教育課程、学習指導に関する評価です。

25ページの保護者地域のニーズに合っているかと26ページ広く周知しているかと言う質問に対して、また28ページ授業態度に対する評価ですが、同じような傾向にあることが伺えます。地域の方が最も高く評価をつけていただいてどっちと保護者の順に評価が厳しくなっています。コロナ禍にあって、保護者の方に来校していくことが少なくなったことが少なからず影響しているのかと考察いたしました。今後も引き続いて地域や保護者の人たちのニーズを大切に、情報収集を努めていきたいと考えています。また、「C4th や Home&School」などネット環境が整いつつありますので、それらを利用した情報の発信や収集に力を入れていこうと考えています。27ページのわかりやすい授業に関しては生徒の評価が高くなっています。しかし、2%ほどそうでは無いと答えている生徒がいます。なかなか理解の難しい生徒いますのでそういった生徒を見過ごすことなくこれからも研修に励んでいきたいと考えています。

29ページから31ページに関しては、生徒指導、規律ある態度。32ページは安全に関する評価です。29ページの問題行動に対する対応、30ページの「決まりを守って生活する」は、先ほど説明した傾向にあります。保護者の来校する回数が減り、学校の様子がわからない、そこで、家庭の様子が反映されていると考察しました。31ページのあいさつ、32ページの安全については教職員、地域の方々の評価も今までと違って、厳しい評価になっています。このことに関して学校保護者地域と共同して生徒たちを育てていかななくてはならないと痛感しています。33ページ34ページは保護者地域との連携。35ページは、学校環境に関して載っています。33ページの開かれた学校づくりと34ページの地域の人材活用は昨年度より評価が低くなっています。南中学校の強みであった体験講座や地域活動の参画が全て中止になってしまい、この結果は致し方ないと感じています。「C4th, Home&School」などネット環境を利用し、可能な限り感染予防対策をして学校行事を実施していけたらと考えています。来年度はいつもと同じ様に行事が実施できるよう思っているのですが、地域と協力してできる限りの学校運営を取り戻していきたいと考えていますので、お知恵をいただけたらと思います。35ページは、環境美化についてですが、清掃活動に関しては昨年度の反省を踏まえて休みなく活動していますので評価は少しずつ上がっています。生徒の活動が充実する場を作っていきたいと考えています。簡単ではありますが説明を終わります。

〈会長〉

ありがとうございました。学校評価について質問、ご意見があるかもしれませんが、次の所でグループごとに分かれて議論をする予定です。各グループには教頭先生など入って

いますのでご質問がありましたらそこをお願いします。また、意見交換をしていただけたらと思います。それでは始めていききたいと思います。

議題(2)

児童の様子及び学校評価に関する協議

〈南中学校 真武校長〉

私の方で全体をコーディネートして行けたらと思います。学校運営協議会では、熟議をやるということでコミュニティースクールの研修会等で話がよく出ます。そのさわりと言うことでやっていきたいと思います。熟議とは集まった方の対話を生かし対応していきましようと言うことです。まずは、南の子たちがどう育っていったらいいのかかなり大きい範囲の話し合いになりますが、小学生中学生の現場の様子を見ていただいて、各教頭からの学校評価の内容も含めまして、南の子たちはこんなことが課題なんじゃないかを率直に出していただきたいと思います。黄色い付箋に箇条書きで書き、たくさん出し合っていたきたいと思います。始めはそれぞれ個人で考えていただき、後でグループの方にこんなことを考えましたと付箋を出しながら伝えて欲しいと思います。出し合っていたら内容ごとまとめていただき、その中で1番取り組まなくてはいけないものを1つだけ選んでいただき、具体的にどんなことができるか考えていきたいと思います。保護者、地域、学校がそれぞれ集まっていたいでいるのでそれぞれになくなってはいけないことがあるのではないかと思います。地域でやること家庭でやること学校でやる事があるのですが、学校で何ができるかのお知恵をいただきたいと思います。こんな方針で行ったらいいんじゃないかと言う大きな方針でもいただきたいです。最後終わったところでこんな話が出ましたと全体で共有ができたらと思います。出た内容は、学校経営方針の内容に生かせるようなものにしていきたいと考えています。まずは、やってみましょう。よろしくお願いします。

○各グループより話し合いの報告

〈A グループ〉

A グループの発表を始めさせていただきます。あいさつが以前よりもできるようになっているとお褒めの言葉をいただきました。南小中がさらに良くするためには自分の両親だけでなく、他のお父さん、お母さんを知ることが大切なのではないかと話が出ました。子供にあいさつをしなさいと言っても知らない人にはあいさつはできません。自分の息子、娘にも他のお父さん、お母さんの話をして繋がりのあるようにしていきたい。もちろん忙しくても自分の子の話を聞くようにしてあげなければいけないという話も出ました。子供を通して地域で仲良く、そして情報を発信していくことが大切であると考えました。あいさつは地域でも家庭でも学校でも推進していきたい。

また、各地区で集まることも少なくなってきたので、学区全体で集まる場を作ってい

くとよいのではないかと意見が出た。サザンの運動会やウォークラリー、公民館での活動に参加するように呼びかけたり、学校で夏祭りを一斉に計画したりするなど、学校を中心に地域が集まる場を作って欲しい。地域のつながりを深くするように考えていきたい。

〈B グループ〉

子供たちのよいところは、通学班で仲良く学校に通えている、明るく素直であるとお話をいただき、その中でもあいさつについて色々なご意見をいただきました。あいさつがなかなかできないのは、子供の視野が大人より狭いからだろうということ、近くまで来ないと誰なのか分からないからなのではないか。「知らない人には声をかけない」と指導しているので、知っている人、知らない人の区別に迷っているのであいさつができないのではないのかとを感じる。自分に自信がないから大きな声が出せないのではないのかということが原因として考えられる。具体的にどうしたらいいかと考えたところ、あいさつポイントなど、ゲーム感覚で取り組ませる、あいさつのよさを子供たちに伝える、大人同士のあいさつをしている姿を見せるのが大事であろう、学校に来ていただいて子供たちの顔を覚えてもらうことであいさつできるようになってくるだろうとお話が出ました。

また、子供たちの資質として自主性が不足しているなどお話がありました。あいさつ運動など、自分達で行動していく場、自主性を育てていくことが大切ではないかとお話がありました。課題として、交通安全の話題が出ました。細い道で飛び出しがあることも課題であるご意見いただきました。

〈C グループ〉

S N S や I C T についての問題があると話が出ました。ネットトラブルや誹謗中傷の問題を解消していくことが必要であると話が出ました。生徒には、安全教室など活用してネットの怖さを知らせ、教員も教える立場なのでモラルについて詳しくなることや研修で I C T など詳しくなることが必要である。地域、保護者の皆様にもモラル教育について知ってもらう必要があるのではないかと話が出ました。人間関係の構築、相手との関わり方を考えさせていきたい。学校の集団の中で人間関係を築けるようにしていけるようにしていきたい。深く関わるができるようになれば、あいさつもできてくるのではないかと話をいただきました。部活のあり方、取り組ませ方で人間関係も深まると考えるので、良い手立てではないかと考える。家庭学習の定着も話題にあがりました。今までの学習に I C T もプラスして考えて行く必要があるのではないかと話が出ました。

〈D グループ〉

あいさつに関しては、他グループと同様に出ました。子供についての話は、心を豊かにし、目標を持たせ、自信を持って取り組めるようになって欲しいと話が出ました。保護者に関し

て評価が厳しくなっているのので、ホームページをもっと活用して情報を発信していきたい。他にも地域を広げてもっと様々なことをやって行った方がいいのではないかとご意見いただきました。

コロナの関係で学校に保護者が来られていないことや、子供たちのから保護者への情報が少なくなっていることから理解を得ることが難しくなっている。コロナが終息したら学校に来ていただいて、見てもらって、学校の情報をさらに発信できるようにしていきたい。ホームページの活用はもちろん現状を知ってもらうようにしていきたいと考えました。

さらに、子供たちのボランティア活動など、進んで取り組ませ地域に貢献していきたい。コロナが終息しなかった場合でも、小さな集まりでも感染予防をして見てもらえるようにしていきたい。

〈南中学校 真武校長〉

ありがとうございました。短い時間ではありましたが、皆様の思いが伝わりありがたいと思っています。様々な課題から出発しているのですが、最終的には、人との繋がりと言いますか、地域との連携に結びついているのかなと感じました。そんなところも含めて来年度の学校経営にいかしていければと思います。貴重なご意見ありがとうございました。

楽しかったですか。楽しんでやれることがいいかなと思いますので続けていければと思います。では、司会を戻しますのでよろしくお願いします。

議題(3)

その他 (質疑応答・意見交換等)

〈会長〉

続きましてその他、質疑応答、意見交換、学校へのご意見等ありましたらお願いします。

〈会長〉

まずは私から地域の情報をお知らせします。

- ・インターの周りの工事予定、道のつながり方について
- ・農業大学の跡地13haは公園、サッカー場、野球場になる。
- ・市の職員からでた6案の中から南小中の児童の投票で「鶴ヶ島グリーンパーク」になった。
- ・太田ヶ谷の森が7haできる。小中学校でもこれからできる緑地の活用をお願いします。
- ・鶴ヶ島市の30周年で、南小中で植樹を考えている。地元の有志で立ち上げる。

〈委員〉

ウォークラリー大会 28 組 77 名の参加があった。太田ヶ谷から松ヶ丘のコースでしたが、楽しかったと聞くことができた。何もないこの時期に小さなことでもやって繋げていく話も出ていたので、企画などしていきたいと考えることができました。

〈会長〉

他にありますか。

無いようですので第 3 回学校運営協議会を終わりにします。

今回は 3 月、南中学校です。よろしくお願いします。

ありがとうございました。